

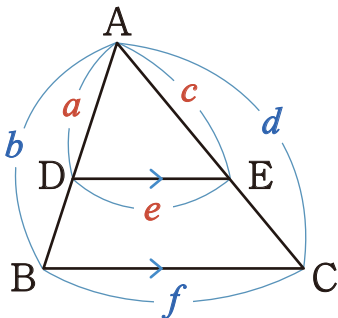
三角形と比の定理

三角形の1辺に平行な線分をひいたとき、次の定理が成り立つ。

三角形と比の定理

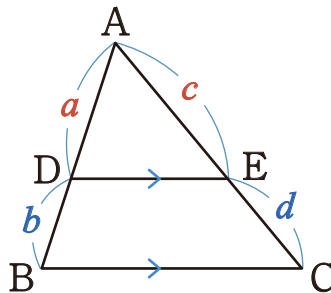
1. $DE \parallel BC$ ならば、

$$a:b = c:d = e:f$$

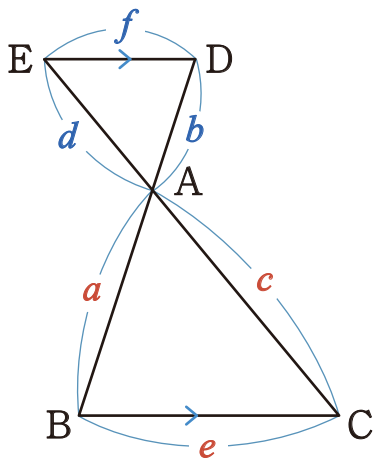


2. $DE \parallel BC$ ならば、

$$a:b = c:d$$



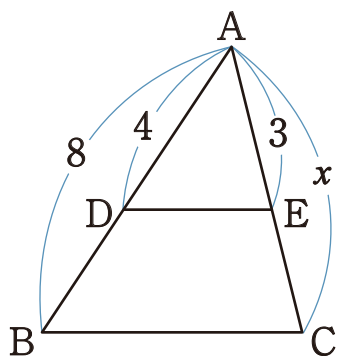
三角形と比の定理は、下の図のように辺ABと辺ACをそれぞれ延長した直線上でも成り立つ。



$ED \parallel BC$ ならば、

$$a:b = c:d = e:f$$

1 下の図で $DE \parallel BC$ です。 x の値を求めなさい。



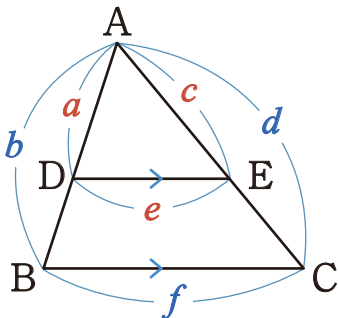
三角形と比の定理

三角形の1辺に平行な線分をひいたとき、次の定理が成り立つ。

三角形と比の定理

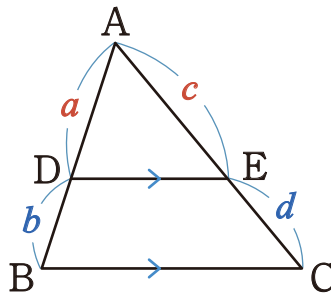
1. $DE \parallel BC$ ならば、

$$a:b = c:d = e:f$$

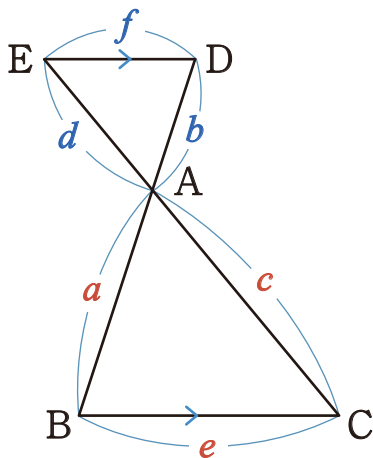


2. $DE \parallel BC$ ならば、

$$a:b = c:d$$



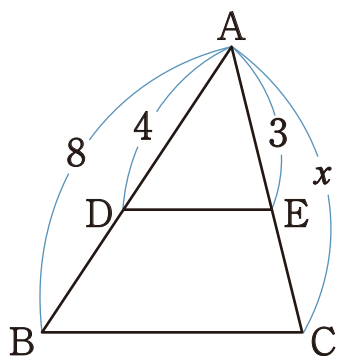
三角形と比の定理は、下の図のように辺ABと辺ACをそれぞれ延長した直線上でも成り立つ。



$ED \parallel BC$ ならば、

$$a:b = c:d = e:f$$

1 下の図で $DE \parallel BC$ です。 x の値を求めなさい。



$$x = 6$$

$AD:AB = AE:AC$ だから、

$$4:8 = 3:x$$

$$4x = 24$$

$$x = 6$$